

加古川市立図書館だより

# ぶっくガーデン

NO.182 - 2017年12月

- 加古川市立中央図書館 ■  
加古川市平岡町新在家1224-7  
(TEL) 079-425-5200  
(FAX) 079-425-6696
- 加古川市立加古川図書館 ■  
加古川市加古川岡木村226-1  
(TEL) 079-422-3471  
(FAX) 079-425-7048

(URL) <https://www.kakogawacity-library.jp>

## ハッピー・クリスマス

今年も12月になり、クリスマスを迎える季節になりました。今では日本でもすっかり定着した年中行事となっています。今月はそんなクリスマスに関する本を集めてみました。

- ・「クリスマス・キャロル(カロル)」 チャールズ・ディケンズ 新潮社 933 - テ  
クリスマスキャロルとは本来キリストの誕生を題材にした歌のことです。イギリスの文豪ディケンズは、同名の小説を書きました。守銭奴で冷酷無慈悲なスクルージが過去、現在、未来の三つの幽霊に出会う体験をし、改心して新しい人生へと生き方を変える物語です。日本でも多くの翻訳があり、ディケンズのクリスマスプレゼントといえる作品です。
- ・「名作に描かれたクリスマス」 若林 ひとみ 岩波書店 904 - 7  
児童文学の名作から引用しながら、欧米のクリスマスの歴史や文化などについて解説している本です。児童文学の好きな人には最適な一冊です。
- ・「サンタクロースを探し求めて」 暉峻 淑子 岩波書店 019 - テ  
「なぜ、こんなに世界中で、国境をこえて、大人も子どももサンタクロースに夢中になるのだろうか。それはサンタクロースこそが人間が人間を愛することの証だからではないか。」と著者は言います。自らのクリスマス体験やサンタを探す旅のことなどについて楽しく語ります。
- ・「13番目の贈りもの」 ジョアン・フィスト・スミス 東洋出版 936 - ス  
夫(父)を亡くした妻と子供たちのもとにクリスマスを控えたある日、贈り物が届きます。そしてそれから毎日小さな贈り物が届き始めます。でも一体誰が…。不審に思いつつも、しだいに明るさと絆を取り戻していく家族。そして手にした13番目贈り物とは何だったのでしょうか？
- ・「サンタクロース物語 -歴史と伝説-」 ジョセフ・A・マカー 原書房 198.2- マ  
サンタクロースの伝説は1700年も前に生まれたということです。そして伝説のもととなったのは、ミラの聖ニコラオスという司教。著者は聖ニコラオスがサンタクロースに変わっていく歴史と伝説について子どもにもわかるように易しく書いています。
- ・「クリスマス・ストーリーズ」 角川書店 F - ク  
奥田英朗、角田光代など人気作家6人によるクリスマスをテーマにしたアンソロジーです。クリスマスソングが流れる時期、それぞれの主人公の過ごし方はどのようなものなのでしょうか？
- ・「クリスマスの文化史」 若林 ひとみ 白水社 386 - 7  
サンタクロース、クリスマスツリー、そして歌や料理など、本場ドイツの例を中心にクリスマスのすべてについて図版や写真を交えて詳しく書かれた本です。

### ■■ 図書館カレンダー ■■

★開館時間 月～土曜日：午前10時～午後8時 日・祝休日：午前10時～午後6時

★休館日 第2・第4月曜日(祝日のときは翌日が休館)、資料整理期間、年末年始(12/29～1/3)

【中央】

12月 11日(月)、25日(月)、29日(金)～31日(日)

1月 1日(月)～3日(水)、9日(火)、22日(月)

【加古川】

12月 11日(月)、25日(月)、29日(金)～31日(日)

1月 1日(月)～3日(水)、9日(火)、22日(月)

## 図書館からのお知らせ

### ● 年末年始の休館について

**12月29日(金)～1月3日(水)の間、市内全館休館となります。**

なお、1月4日(木)から通常開館します。(海洋文化センター図書室は5日(金)からです。)  
期間中の返却は、各図書館の返却ポストを利用してください。

(まち案内所では12月29日(金)から1月3日(水)まで受付できません。)

また、12月15日(金)から28日(木)の間は、貸出冊数・期間が10冊まで3週間となります。

### ● 人形劇「まほうのおまじない」(中央図書館)

【日時】 12月17日(日) ①午前10時15分～10時45分 ②午前11時15分～11時45分

【対象】 小学生以下の子どもと保護者 【定員】 70人(各回先着順)

【場所】 中央図書館(2階 視聴覚室) 【参加費】 無料

### ● 「読書講座 「祭りと民俗芸能・東播磨を中心に」」(中央図書館)

【日時】 ①12月8日(金) ②1月12日(金) 午後2時～4時

【講師】 小栗栖健治氏(播磨学研究所) 【対象】 一般市民等

【定員】 30名 ※事前申込制ですが、定員に満たない場合は当日参加が可能です。

【場所】 中央図書館(2階 視聴覚室) 【参加費】 無料

### ● 「文化施設大集合」(中央図書館)

東播磨地域ビジョン委員会の主催で、明石市、加古川市、高砂市、稲美町、播磨町から図書館や博物館などの文化施設が集まった催し物が行われます。

図書館からは、絵本の読み聞かせなどを行います。

【日時】 12月17日(日) 午前11時～午後3時 【場所】 加古川総合文化センター

【対象】 小学生以上 【参加費】 無料 ※申込は不要です。

## 中央図書館

### ●親子えほんの会(毎月第1金曜日)

日時 12月1日

① 10:30～10:45

② 11:00～11:30

対象 ① 0歳の子どもと保護者

② 1歳から3歳までの子どもと保護者

定員 各20組(先着順)

◎場所は、いずれもおはなしのへやです。

### ●えほんのじかん(毎月第2・4土曜日)

日時 12月9日・23日

15:00～15:30

対象 3歳以上の子ども

### ●おはなし会(毎月第1・3・5土曜日)

日時 12月2日・16日

15:00～15:30

対象 4歳以上の子ども

## 加古川図書館

### ●親子えほんの会(毎月第1土曜日)

日時 12月2日 11:00～11:30

対象 3歳以下の子どもと保護者

◎場所は、いずれもおはなしのへやです。

### ●おはなし会(毎月第2・3土曜日)

日時 12月9日・16日 11:00～11:30

対象 4歳以上の子ども